

2021年

11/2 [火]

13:30~17:00

人間文化研究機構
ネットワーク型基幹研究プロジェクト
「日本関連在外資料調査研究・活用事業」
若手研究者シンポジウム

在外資料がひろげる 日本研究

オンライン開催

参加無料

主催：人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究
プロジェクト「日本関連在外資料調査研究・活用
事業」プロジェクト間連携による研究成果活用

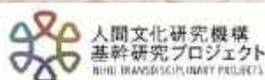
<https://zaigai-sokatsu.rspace.nichibun.ac.jp/>

お申込み方法

オンラインによる参加が可能です。
下記URLやQRコードからお申し込みください。
<https://forms.gle/1ZB4fUCLMdAqpcGk9>
(参加登録フォーム)



啁蘭新譯地球全圖
(国際日本文化研究センター所蔵)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国際日本文化研究センター
International Research Center for Japanese Studies

お問い合わせ

国際日本文化研究センター管理部研究協力課国際研究推進係
E-mail : koryu@nichibun.ac.jp

人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト
「日本関連在外資料調査研究・活用事業」若手研究者シンポジウム

在外資料がひろげる

日本研究

2021年
11/2 火
13:30▶17:00

プログラム

13:15 オンライン接続開始

13:30 開会

挨拶と趣旨説明 瀧井 一博 (国際日本文化研究センター・副所長)

総合司会 根川 幸男 (国際日本文化研究センター・プロジェクト研究員)

13:45~

第1部：若手研究者の研究成果について口頭報告

・「動物保護管理法」(1973年)の成立を促した外圧の検討

春藤 献一 (国際日本文化研究センター・博士研究員)

・「比嘉太郎と第二次世界大戦

—人種・戦争協力・沖縄をめぐる思想と態度の考察—

井上 史 (ボストンカレッジ大学院後期博士課程修了 Ph.D.)

・「マレガ神父収集豊後切支丹史料のバチカン図書館への

送付に関する考察—現状と課題—

湯上 良 (学習院大学人文科学研究所・客員所員)

・「幕末・明治初期の名誉領事(商人領事)を探る

—ドイツを事例として—

青柳 正俊 (国立歴史民俗博物館・プロジェクト研究員)

15:45 休憩

16:00~

第2部：在外各プロジェクト代表者によるコメント

稲賀 繁美 (京都精華大学・教授/国際日本文化研究センター・名誉教授)

朝日 祥之 (国立国語研究所・准教授)

太田 尚宏 (国文学研究資料館・准教授)

日高 薫 (国立歴史民俗博物館・教授)

若手研究者による討論

17:00 閉会



オランダ東インド会社宛
家康書簡伝達経路マップ



比嘉トーマス太郎 (1916~1985)
(カリフォルニア大学ロサンゼルス校所蔵)



日本人による動物虐待を非難する英国の
報道を紹介した動物愛護団体機関誌
『どうぶつ之友』第45号、1968年7月p.1
公益財団法人日本動物愛護協会所蔵



山縣勇三郎書簡



バチカン・サンピエトロ回廊場
(湯上良撮影)



初代長崎副領事クニツラー
(株式会社イリス所蔵)

主催

人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト
「日本関連在外資料調査研究・活用事業」プロジェクト間連携による研究成果活用
<https://zaigai-sokatsu.rspace.nichibun.ac.jp/>

お問い合わせ

国際日本文化研究センター管理部研究協力課
国際研究推進係
koryu@nichibun.ac.jp